

第4回 バリアフリー推進勉強会 in 関西



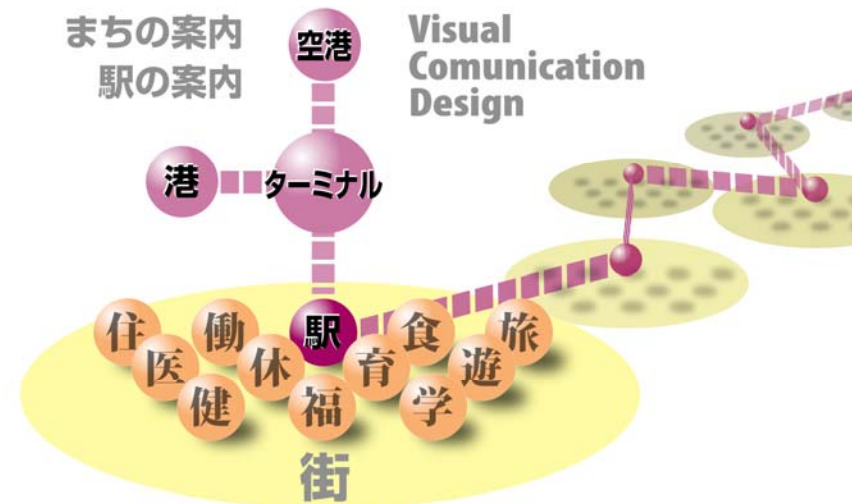
「バリアフリーな移動」 のための案内支援について

デザインの力を 障がい者や高齢者、子育て支援の力に

2016.10.26

NPO法人 まちの案内推進ネット 岡田 光生

外出の利便性を向上させる



歩行の起終点“えき”は街の玄関

来街予定者への案内情報提供

来街者への案内情報提供

外出前

外出先



一般健常者



情報ニーズの差

移動の制約が 迷いの差



障がい者・介助者



エレベーターなど施設の整備は進んでいるが
わかりやすく利用できているか？

駅で介助者・障がい者はよく迷う

利用している鉄道の駅でも

改善課題

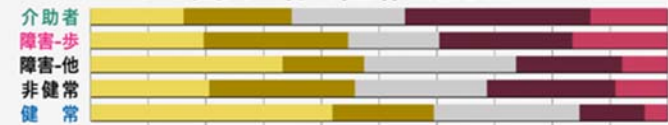
駅の中で、エレベータの出口が、どれかわからない

BF出入口
の明示



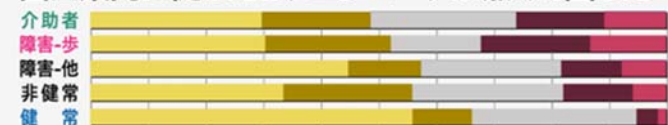
エレベータの出口へ行く経路で迷った

BF経路の
案内



出口案内に従ったら、エレベータが無くて困った

BF施設
への誘導



0(%) 20 40 60 80 100

出口案内



駅構内図



出口誘導、EV誘導

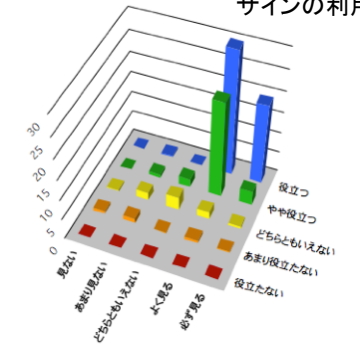
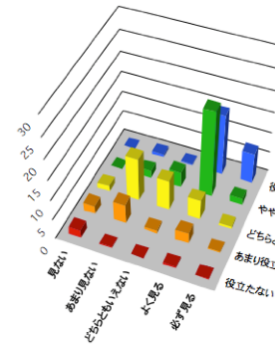


駅構内図

健常・歩の場合

出口誘導表示

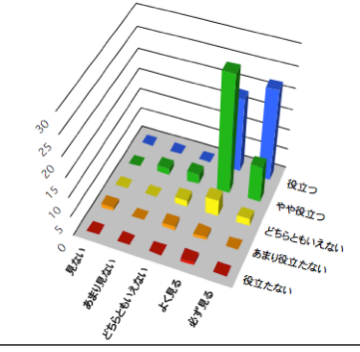
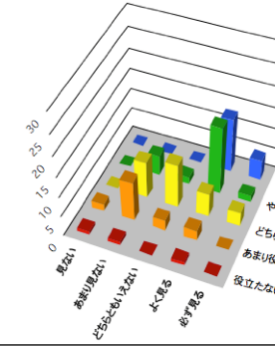
サインの利用と評価



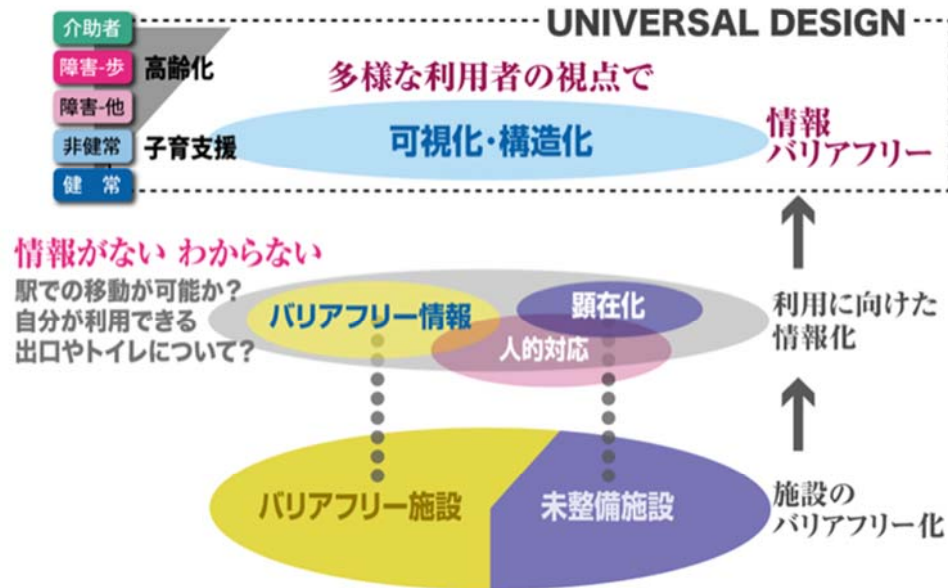
駅構内図

介助者の場合

出口誘導表示



外出のしやすさに繋がる情報提供



移動円滑化経路案内のマップ化



バリアフリー施設情報の案内

バリアフリー出入口写真



- ・主_近景_ロケーション把握
- ・副_アプローチ箇所確認

出入口及び経路上の昇降設備機能

階段	階段昇降機
エスカレータ	昇降方向
エスカレータ	車イス対応・非対応
エレベータ	
スロープ	
利用制約事項	

バリアフリースイール写真



- ・主_広さ確認と設備構成レイアウト
- ・副_設備確認

トイレ設備情報

扉開閉方式	(手動・押しボタン・センサー)
電動車イスの利用可否	オストメイト
介助ベッド	ベビーベッド・ベビーキャッチャー
利用制約事項	

Webサイトでの案内支援

ekikipedia

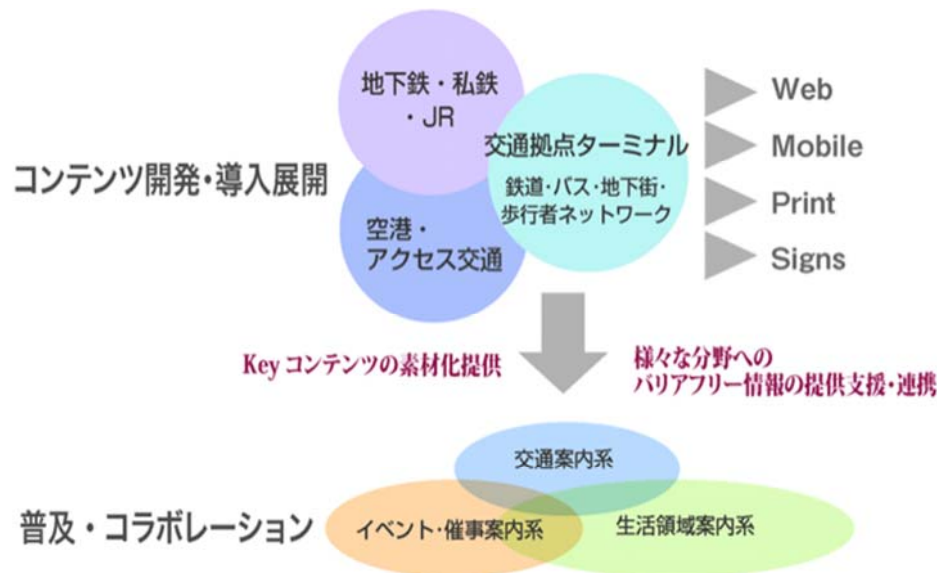
えきベディMAP

全国9都市 iPhone アプリ

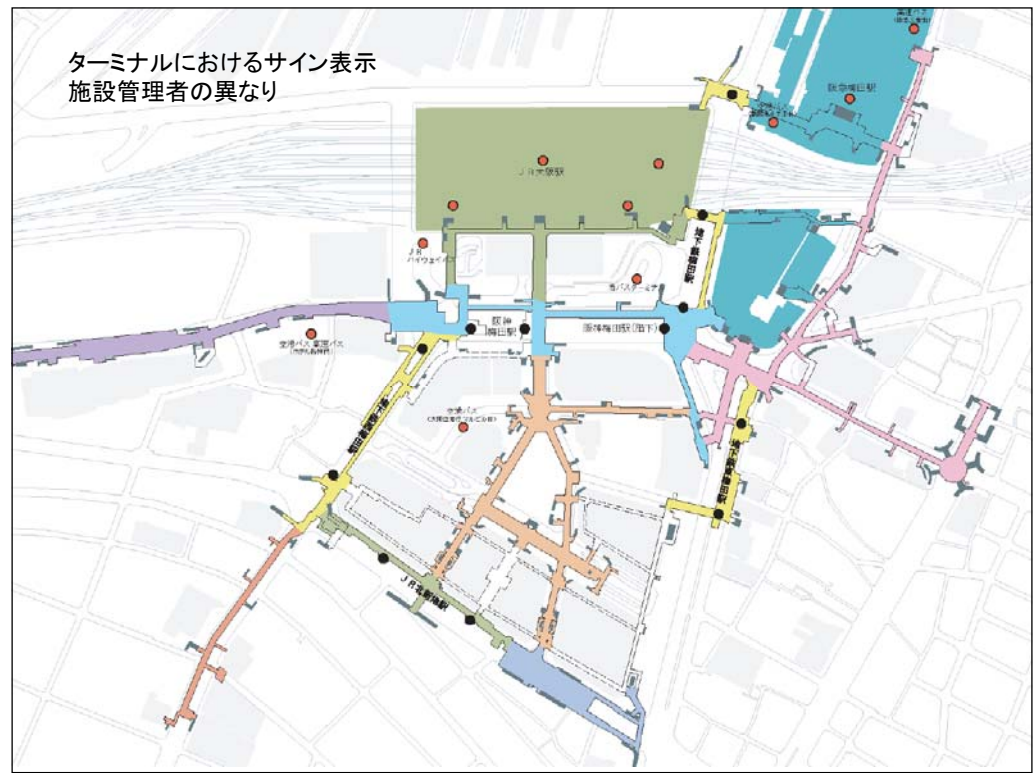
えきベディア 検索

情報提供整備に向けての方向性

One Source for Multimedia



ターミナルにおけるサイン表示 施設管理者の異なり



地域案内上のサイン問題点・地区間の整合性

サイン種別	情報内容	デザイン表現	サイン配置
面 配置案内図	地区案内が主 周辺情報が不足 記載基準の異なり	地区間の 共通性なし	地下案内図が少ない 設置の関連性が希薄 広告物と混在
線 誘導	記載基準の異なり 誘導の非連続	地区間の 共通性なし	広告物と競合 設置の関連性が希薄 過度なサイン設置も
点 記名存在表示	施設機能が不明 同一名称で特定不可	地区間の 共通性なし	

梅田ターミナル地域共通サイン整備_案内図サイン例



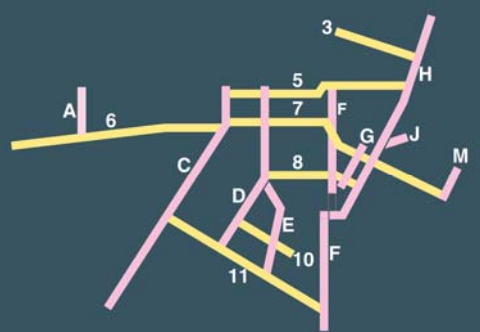
梅田ターミナル地域共通サイン整備_誘導サイン例



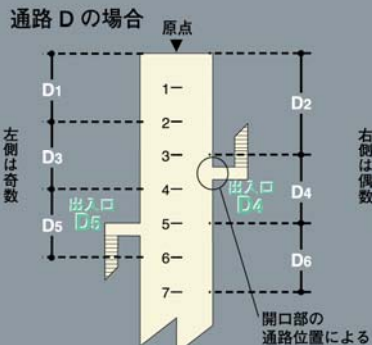
梅田ターミナル地域共通サイン整備_階段開口の統一的附番



階段開口の 統一的附番の仕組み



通路位置記号 地上出入口記号



地下鉄 東京駅の案内

東京とうきょう
Tokyo

えきペディアMAP

ターミナルMAP

バリアフリー

掲示板

乗換え検索

周辺地図

えきペディアMAP

各社構内図リンク

東京 (東京メトロ)

東京 (JR東日本)

東京 (JR東海)

二重橋前 (東京メトロ)

らくらくおでかけネット...

えきペディアMAP
(東京メトロ) 丸ノ内線 【東京駅】

▼乗換え他線
(JR東日本) 東北新幹線 上越新幹線 東海道本線 山手線 横須賀線 中央線 中央線 総武本線 京葉線 京浜東北線 【東京駅】
(JR東海) 東海道新幹線 【東京駅】
(東京メトロ) 千代田線 【二重橋前駅】

無名のエレベータ

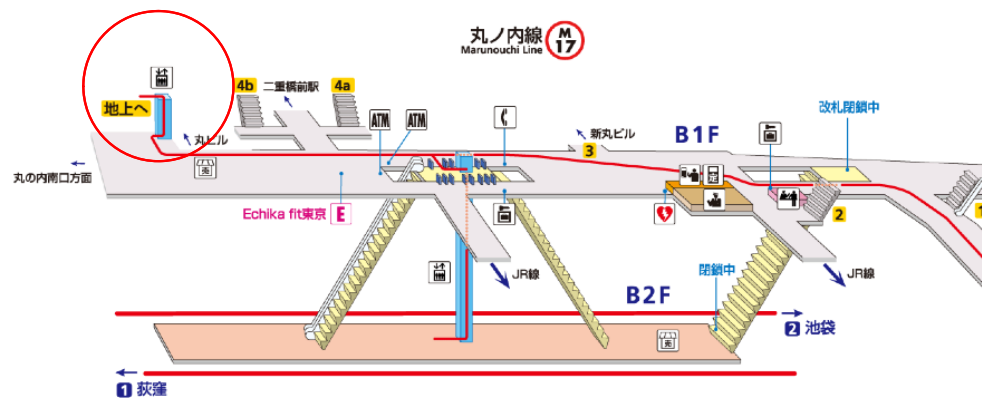
【丸の内ビル前】 (エレベータ)

エレベータ



東京駅 東京メトロ

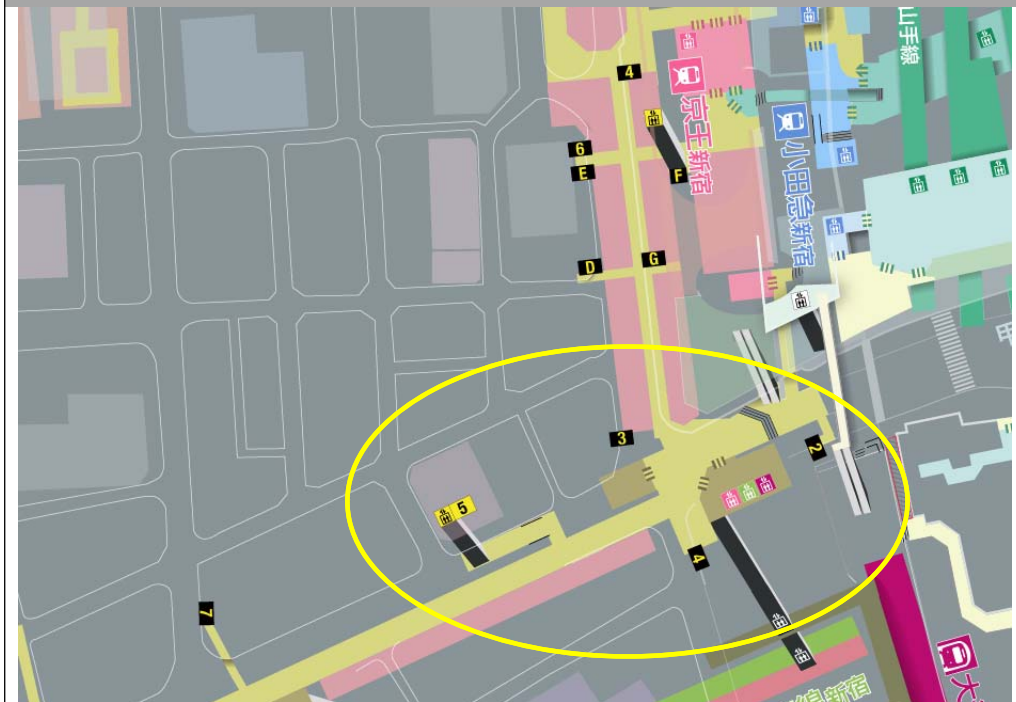
丸ノ内線東京駅構内立体図



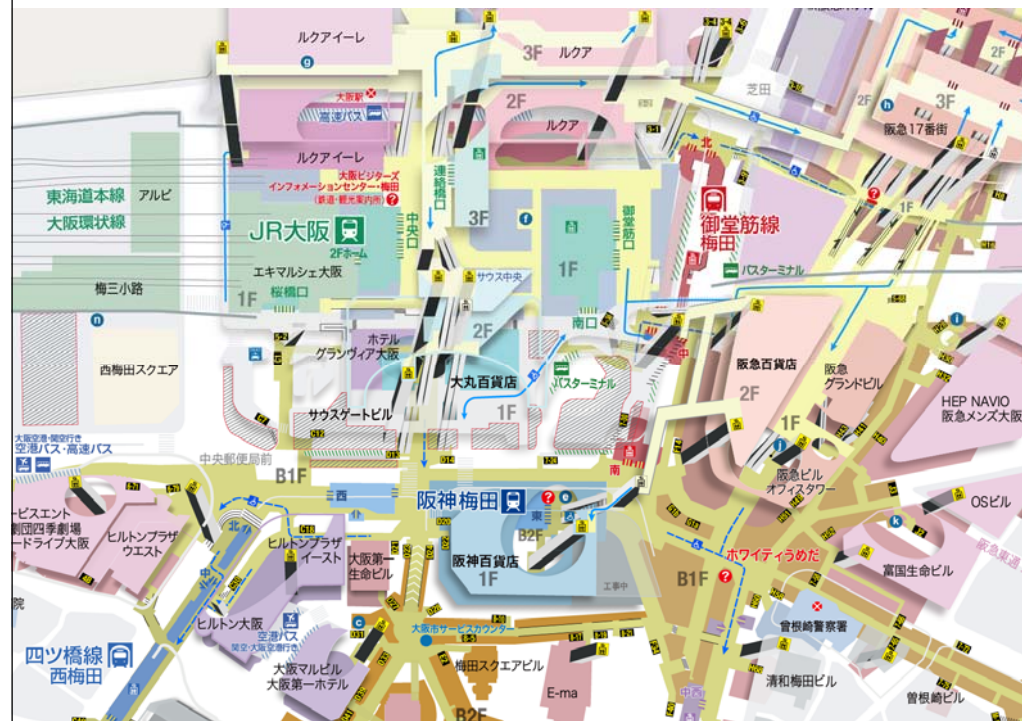
エレベーターに番号や名前が無く、またどこに出るのが、わからない例

- 出口案内
- 11 東大
 - 丸の内線
 - 丸の内線
 - 丸の内線
 - 丸の内線
 - 丸の内線

出入口番号_重複例



地上地下が多層に広がるターミナル(大阪梅田例)



「移動円滑化のための案内情報提供」の必要性



訪日外国人:2,000万人/年

中国からの訪日客
4,993,689人 (2015年)

5.5万人/日→滞在日数: 6.1泊 (7日)

滞在している外客: **38.5万人/日**

65歳以上:3,186万人
障がい者を有す人:740万人



案内所の利用者数

(大阪観光局所管/平成27年度)

梅田: 日本人9.3万人 外国人11.1万人

難波: 日本人3.8万人 外国人13.2万人

所管案内所2カ所

年間**37.1万人**利用

一割程度は

マップによる案内が必要

【必要な対策】

地理不案内な多くの方に、わかりやすくエレベーターをご利用いただくために!



案内所で**バリアフリーな経路、エレベーター**を教えてもらっても行った先のエレベーターを確認できる名前や番号が必要です。



地上にはどこから出れば?
エレベーターを利用したいが?
駅に行きたいが?



都心ターミナルを訪れる様々な方々へ交通機関の乗換えやバリアフリーな移動経路の案内は必須です。

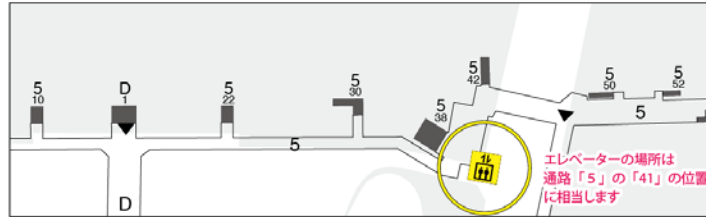
“駅名”があるように、特定の施設を案内するには“呼び名”が必要です。しかしバリアフリー移動のために整備されたエレベーターは“名無し”です。

写真のエレベーターは何と云えば、道を尋ねた人に伝わるでしょう?





梅田全域の地下通路には、その場所の“位置”を特定できる“仕組み”があります。
 地上地下の出入口【階段】には、その“仕組み”で階段に固有の番号が付けられています。
 この仕組みで【エレベーター】にも固有の番号“呼び名”を付けることができます。



通路出入口番号図（部分）
 出典：埋田ターミナル地域 地域共通サインシステムマニュアル

541

地上地下接続エレベーターでの案内標示のモデル案例



地上地下を同一番号で案内標示

民地でのバリアフリー出入口近傍：
 現況では、
 接続民間ビル内EV利用の場合では、その近傍において案内標示施設を道路施設として整備されていることが、非常に少ない。
 また、民間ビル外壁面に小型突出しサイン等の形状で表示されている場合も少ない。
 これらのことから、地上地下接続の出入口の存在とEVの存在を乗車系利用者に向けて案内することが特に重要となる。

ビル内EV参考例示(A2)



ビル内EV参考例示(A3)ビルは特定できるが、入口欄が分かりにくい例(入口はビル横の横敷の間)



ビル内EV参考例示(B2)、、横間、無目、豊面のビル名表示など入っていると最終的にまぎれなく特定できる。



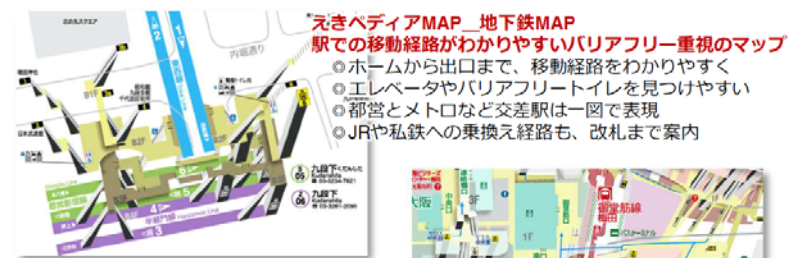
ビル内EV参考例示(B3)ビル横のスロープ入口



えきペディアの特長

- ・国内の地下鉄全746駅のマップ情報完備
- ・対象全駅のバリアフリー情報（トイレ、出入口）
- ・多層化した駅構造を視覚で捉えやすいデザイン
- ・色覚対応のカラーユニバーサルデザイン
- ・デバイスフリー（WEBサイト、印刷物、スマートフォン）

えきペディアのマップには地下鉄に特化した**地下鉄マップ**と、複数の駅が交錯しているターミナルでの周辺施設との位置関係をわかりやすく配置した**ターミナルマップ**があります



ターミナルMAP

地上・地下が一目でわかり、乗り換えも迷わない

- ◎複雑なターミナルの地上地下を一つのマップで表現
- ◎乗換えの経路やエレベータを探しやすい
- ◎駅の改札から出口や周辺施設への経路をわかりやすく

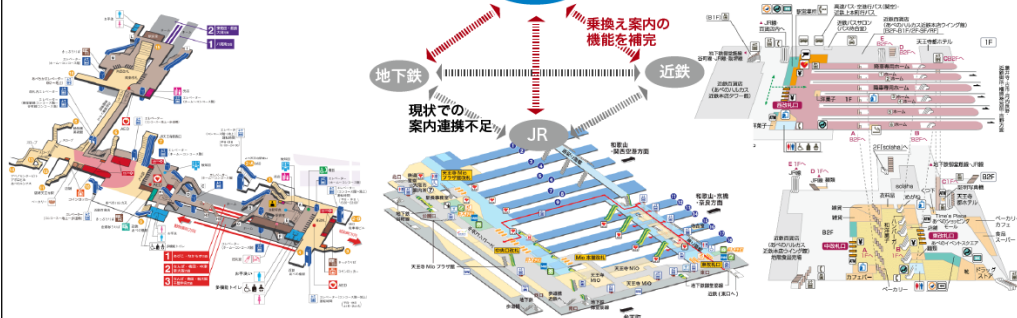
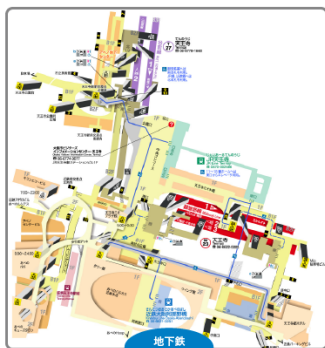


【必要な対策】

案内の連携による移動円滑化

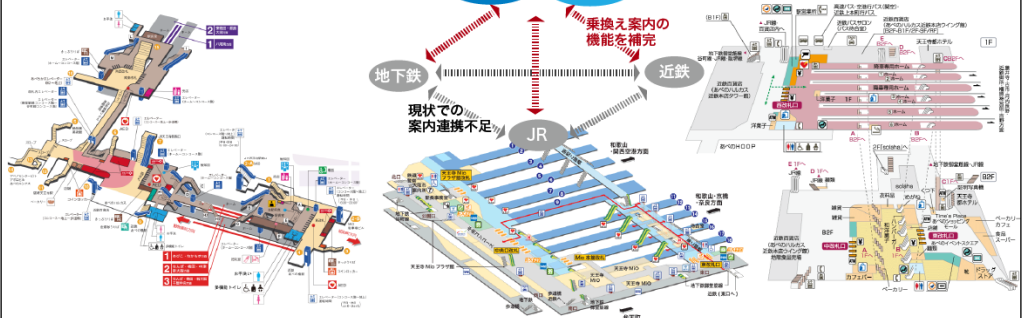
エキスペディア MAP は、障がいの有無にかかわらず活用いただけるよう、ユニバーサルデザインに基づき、対象とする駅とその周辺の関連施設を俯瞰的に示した立体図です。図は地下鉄の他重線への乗換えと他社線へのバリアフリー乗換え経路を明瞭に示しています。

各社の駅構内図：駅の施設諸元を案内することに主眼があり、そのため他社線への乗換え経路をわかりやすく案内することは容易ではない。



案内の連携による移動円滑化

【現況、大阪例】市内の主要ターミナル・商業集積である、梅田、心斎橋、なんば、天王寺において、地下鉄駅、JR・私鉄の各駅とこれらをつなぐ地下街を含む歩行者動線は、上下階の移動を伴うため、車イス利用者等にはバリアフリーな経路といえる。現在、各地区において鉄道駅間のバリアフリーな経路の全体像をわかりやすく案内する包括的な、案内情報の提供がなされていない状況です。



ユニバーサルツーリズムの促進 移動円滑な回遊性の確保

街の交通起点の案内対応
街の観光資源の可視化



多様な利用者へのユニバーサルなICT活用による案内提供を実施する上で、案内MAP整備の共通課題としてSVGでの多言語表示への対応が必要。

ターミナルマップの有用性 実証実験 仙台 東北運輸局

都心ターミナルは、迷う方の宝庫



マップ配布による
ターミナル案内の連携

MAPは手に取られやすく
MAPの生存率は高い



広告活用による
印刷物マップ提供



ホテル 案内所

- 施設側は、MAPを無償で欲しい
- お客様への案内にMAPを活用しサービス向上

民間の広告協賛による実施例

都市間連携例

神戸例



- 国内主要都市での配布を並行して実施
提携している観光団体・組織、自治体所管の観光案内所等で本紙配布
- ◆関西ツーリストインフォメーションセンター 京都
 - ◆京都まちなか交通案内所
 - ◆大阪ビクターズインフォメーションセンター 梅田
 - ◆大阪ビクターズインフォメーションセンター 難波
 - ◆関西 ツーリストインフォメーションセンター 関西国際空港
 - ◆観光交流プラザりんくう まち処
 - ◆関西ツーリストインフォメーションセンター 心斎橋
 - ◆クロネコヤマトOCATセンター
 - ◆神戸駅観光案内所
 - ◆神戸市総合インフォメーションセンター (インフォメーション神戸)
 - ◆神戸空港総合案内所
 - ◆福岡空港国際観光案内所(国際線ターミナルビル)
 - ◆福岡サンパレスホテル&ホール
 - ◆沖縄バリアフリーツアーセンター

民間助成事業によるマップ配布 2016年11月



●移動円滑な経路をわかりやすく



●広域避難の表示



END

ekipedia®
barrier-free guide

Information necessary for going out
made available to anyone anytime, anywhere